

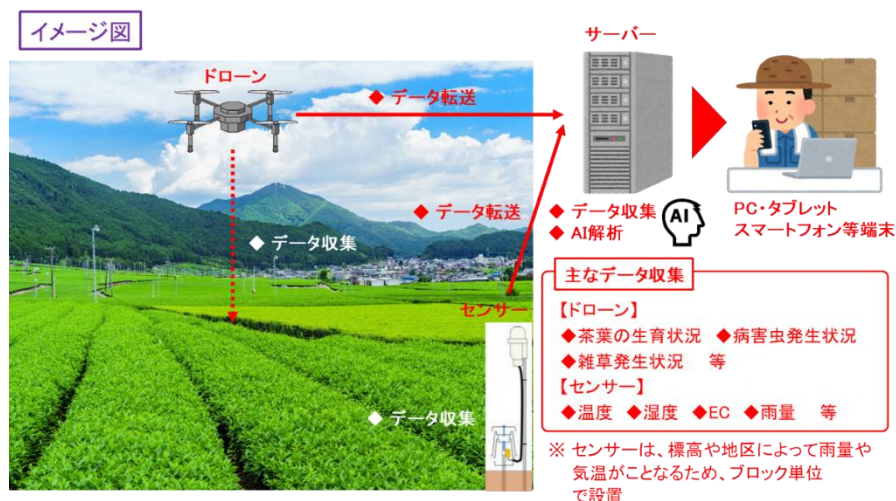
テーマ 34	ロボットや AI 等を活用した茶園栽培の省力化・効率化の検証（袋井市）
--------	-------------------------------------

1. 解決したい課題の内容

- ・袋井市では、中山間地を中心に茶園の造成が行われ、市の3大作物の一つとして茶栽培が行われてきた。
- ・しかし近年では『①農業者人口の減少と高齢化』、『②茶価の低迷』、『③小区画・不整形地が多いこと』により、茶農家の減少及び荒廃農地化の進行が課題となっている。

2. 実現したい目標について

- ・ ICT や AI を活用した効率的な栽培（生産コストの低下）やノウハウの蓄積による質・量を向上させることにより、茶農家数の維持・増加及び荒廃農地の進行を防ぎたい。



3. 必要とする技術について

以下を想定するが、これにこだわらない。

- ・ 温度、湿度、雨量を計測する IoT センサ
- ・ 生育状況や妨害中の発生を確認する AI 技術

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

- ・時期について特段の希望はないが、梅雨時期や台風シーズンは雨量が多いため実証が難航する可能性がある。

※実証内容は以下を想定するが、これにこだわらない。

- ・市内お茶農家にて、提案技術を実証導入し、効果を検証

5. 課題に関連する事業のホームページ URL

- ・袋井市「袋井市農業振興ビジョン」

<https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/soshiki/15/1/nogyoshinko/1422535801051.html>